

## 四つの人格タイプ

人とはそれぞれの性格を持った人格者です。職場や地域など社会生活の中でスムーズに過ごす為には相手の性格を見極めることはとても大切であり、それにもまして自分はどのタイプかを知ることとても大事です。しかし、例え知ったとしてもその性格とか個性は簡単に変えられるものではありません。ただ、少しその方に意識を向け、人との距離感が分かるだけでも楽に生きられるのです。

1931（昭6年）にフロイトは「三つの性格タイプ」を分類し、その後 E・フロムが「マーケティング人格」を追加した。そして、この「四つの人格タイプ」の見分け方を M・マコビー（2003）は発表した。

マコビーは、「(生産的)ナルシスト」の人こそが時代をけん引する人格であるため、この性格を持った人と一緒に仕事をすることは大切である。このタイプの方とは、言い争うのではなく当方のプライドは一応捨てて、言わせて置きながら、自尊心まで売らないまでも**自己研鑽**に務める。そして、あくまで**目標達成**に対して何が損害を与えるかに絞って話し掛ける……。即ち、共感して傾聴に務め、ある程度「間」を取る必要もあるのです。

生産性ナルシストとして有名な方は、ビル・ゲイツ（マイクロソフト創業者）、ジャック・ウェルチ（ゼネラル・エレクトリック社長）、ヘンリー・フォード、ドゴール、チャーチル、レーガン大統領、マザー・テレサ、フロイト、ヘミングウェイ、ミケランジェロ、ダ・ヴィンチ、ワーグナ、ルイ・アームストロング（ジャズミュージシャン）など各分野に変革した偉人である。

2020年1/23 藤田神経内科 理事長

マイケル・マコビー「なぜイヤなやつほど出世するのか」講談社、2004